PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

11-162889

(43) Date of publication of application: 18.06.1999

(51)Int.Cl.

H01L 21/301

(21)Application number: 09-322641

(71)Applicant: SONY CORP

(72)Inventor: TAMARU TAKUMI

(54) EQUIPMENT AND METHOD FOR BREAKING/STRETCHING WAFER

(57)Abstract:

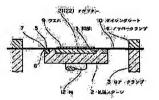
(22)Date of filing:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a

breaking/stretching equipment and a breaking/stretching method of a wafer which enables breaking/stretching with one equipment irrespective of the condition of a wafer, and so can maintain a stretched state by using one kind of rings.

25.11.1997

SOLUTION: In a breaking/stretching equipment of a wafer which breaks and stretches a wafer 9 subjected to full cut dicing or half cut dicing on an expanding stage 2, a recessed part 13 is formed on the upper surface of the expanding stage 2, and a hard adaptor 21 and an elastic adaptor 22 which are specially prepared can be selectively installed in the recessed part 13.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration] [Date of final disposal for application] [Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A) (11)特許出願公開番号

特開平11-162889

(43)公開日 平成11年(1999)6月18日

(51) Int.Cl. ⁶	識別配号	FI	
H01L 21/301		HO1L 21/78	т
			\mathbf{v}
			x

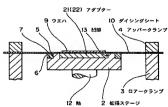
	THE PERSON AND ADDRESS OF THE PERSON ADDRESS OF THE PERSON AND ADDRESS OF THE PERSON ADDRESS OF THE PERSON AND ADDRESS OF THE PERSON ADDRESS OF THE PERSON ADDRESS OF THE PERSON AND ADDRESS OF THE PERSON ADDRESS OF THE PERSON A	未請求 請求項の数4 OL (全 7 頁)
特顧平9-322641	(71)出顧人	000002185
平成9年(1997)11月25日		東京都品川区北品川6丁目7番35号
	(72)発明者	田丸 巧
		東京都品川区西五反田3丁目9番17号 ソ
		ニーファシリティサービス株式会社内
	(74)代理人	弁理士 船橋 國則
	1	
		平成9年(1997)11月25日 (72)発明者

(54) 【発明の名称】 ウエハのプレーキング・延伸装置及び方法

(57) 【要約】

【課題】 ウエハの状態に係わらず、一台の装置でプレ ーキング・延伸ができ、その結果、延伸状態を維持する ためのリングも1種類で済ますことができるウエハのブ レーキング・延伸装置及びプレーキング・延伸方法を提

供する。 【解決手段】 フルカットダイシングあるいはハーフカ ットダイシングされたウエハ9を拡張ステージ2上でプ レーク・延伸するものであって、拡張ステージ2の上面 に凹部13を設けるとともに、この凹部13内に別途用 意される硬質アダプター21と弾性アダプター22を択 一的に装着できるようにした。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 フルカットダイシングあるいはハーフカットダイシングされたウエハを拡張ステージ上でプレーク・延伸するウエハのプレーキング・延伸装置において、

前記拡張ステージの上面に散けた凹部と、

前記凹部に着脱自在としたアダプター.

とからなることを特徴とするウエハのブレーキング・延 伸装置。

【請求項2】 前記アダプターとして、硬質アダプター と弾性アダプターが用意されていることを特徴とする請 求項1に記載のウエハのブレーキング・延伸装置。

【請求項3】 フルカットダイシングあるいはハーフカットダイシングされたウエハをブレーク・延伸するウエハのブレーキング・延伸方法において、

フルカットダイシングされたウエハをブレーク・延伸する際には硬質アダプターを使用し、

ハーフカットダイシングされたウエハをブレーク・延伸 する際には弾性アダプターを使用する、

ことを特徴とするウエハのブレーキング・延伸方法。

【前来項4】 前記ウエハをセットする拡張ステージの 上面に凹部を形成しておき、前記凹部内にフルカットダ から、ハーフカットダイシングに合わせて前記段質 アダプターまたは前記弾性アダプターを収めて使い分け るようにしたことを特徴とする前求項3に記載のウエハ のブレーキング・延伸力を

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、半導体製造工程、 特にそのプレーキング工程で使用されるウエハのプレー キング・延伸装置及びプレーキング・延伸方法に関する ものである。

[0002]

【従来の技術】一般に、半導体製造工程では、ウエハは ダイシングシート(または「ウエハシート」とも言う) に貼り付けられてダイシング工程に選ばれ、ダイシング ソーによりダイシングシートの一部まで切削してウエハ を完全に切断してしまうフルカットダイシングと、ウエ ハの一部を残して切削するハーフカットまたはセミフル カットダイシングの何れかの方法でダイシングされる。 また、ダイシング工程の後はプレーキング・延伸工程に 選ばれ、このブレーキング・延伸工程でウエハから1枚 づつのダイ(以下、「チップ」と言う)に分割され、さ らにダイポンディング工程に送られる。

【0003】その従来におけるウエハのブレーキング・ 延伸工程では、フルカットダイシングされたウエハとハ ーフカットまたはセミフルカットダイシングされるウエ ハでは使用する装置が異なっている。

【0004】図5万至図8は従来におけるブレーキング ・延伸工程で使用される装置の一例を示すもので、図5 はその装置の全体構成図、図6及び図7はその装置の動作説明図、図8はその装置の概念図である。図5万室図8において、プレーキング・延伸装置51には、ヒータが内蔵されている拡張ステージ52と、ロアークランブ53及びアッパークランプ54が設けられている。このち、拡張ステージ52は上下方向に移動可能で、またロアークランブ53及びアッパークランブ54は拡張ステージ52の外側を囲って、この拡張ステージ52の下方向の移動の妨げとならない位置に配置されている。

[0005] なお、図6 乃室図8 に示す拡張ステージはフルカットダイシングされたウエハを使用する場合の拡張ステージを示している。この拡張ステージ5 2 は、アルミ材で上面が平滑な円板状に形成されており、図示せぬ昇降手段の軸62 図6 及び図7 参照 の上部に固定して取り付けられ、軸62 と一体に上下動する構造になっている。また、拡張ステージ52 における上部にはダブルリングの内側のリング57 が嵌合装着される小径部分55が設けられており、この小径部分55の形成によって外周面に段差56が作われた状態になっている。

【0006】ダブルリングは上記内側のリング57と、 このリング57の外側に嵌合装着可能な外側のリング5 8とで構成されている。

【0007】ロアークランプ53とアッパークランプ54は互いにリング状をし、互いに突き合わせ可能な位置に配置されている。また、アッパークランプ53はロアークランプ54に対して上下方向に移動可能で、ロアークランプ54に対して押し付けられるとロアークランプ53とアッパークランプ54との間に配置されるダイシングシート58の外周部分をクランプすることができる構造になっている。

【0008】次に、ブレーキ・延伸装置51の動作を説明する。このフルカットダイシングされたウエハを使用する場合では、次の①~④の順に処理される。

①まず、内側のリング57を拡張ステージ52の小径筋 分55に装着させて段差56で位置決めした状態で、上 面がロアークラング53の位置決め面と略同じ位置まで 上昇された位置に拡張ステージ52を配置する。その 後、ウエハ59を拡張ステージ52上に載せてダイシン グシート60をセットする

②続いて、アッパークランプ54を下降させてダイシン グシート60の周囲をクランプする。図6は、このクラ ンプ状態を示している。

③次に、昇降手段により拡張ステージ52を上昇させてダイシングシート60を延伸させ、この延伸でウエハ59を一枚ずつのチップにブレーキングする。図7は、この状態を示している。

④拡張ステージ52が上昇されている状態で、ダブルリングの外側のリング58を図7中に一点劇線で示しているように、ダイシングシート60の上側から内側のリング570外側に嵌合装着させる。これにより、拡張ステクトの外側に嵌合装着させる。これにより、拡張ステクトのでは、

ージ52上でのダイシングシート60の延伸が保持され、以後はロアークランブ53とアッパークランブ54によるクランブが解除されてもこの延伸が保持される。また、外側のリング58が接着されたら、この外側のリング58から外側にはみ出したダインングシート60をカットすると、ブレーキング工程が終了する。

【0009】次に、ハーフカットまたはセミフルカット ダイシングされたウエハを使用する場合について説明す ると、このハーフカットまたはセミフルカットダイシン グされたウエハを使用する場合では、プレーキングステ ージとして図9に示すようなブレーキングステージ72 が使用される。その図9に示すプレーキングステージ7 2は、表面が弾性を有したゴム製のシートで覆われて上 面が平滑な円板状に形成されて、周面は寸胴で形成され ている。このハーフカットまたはセミフルカットダイシ ングされたウエハを使用する場合は、図9に示すプレー キングステージ72の表面を保護シートで覆った後、ダ イシングシート60をウエハ59の表面を下側に向けて プレーキングステージ72上に載せてクランパーにより クランプする。この場合、図5に示したプレーキング・ 延伸装置は使用できないので、図示されていない別の方 法でクランプされることになる。そして、ダイシングシ ート60の Lからローラ等で圧力を加えてウエハ59を 一枚づつのチップにブレークする。また、プレーキング ステージ72を上昇させてダイシングシート60を延伸 し、ジュラコンリング73の両面テープ (不図示) が貼 られている側を下にしてプレーキングステージ72のダ イシングシート60の上側から嵌め込み、はみ出したダ イシングシートを1cm位残してカットし、残したダイ シングシート60をジュラコンリング73の外周の両面 テープに接着し、その後、止め金具74をジュラコンリ ング73に掛けてドライバーで止めるとプレーキングエ 程が終了する.

[0010]

【発明が解決しようとする課題】上述したように、従来のウエハのプレーキング・延伸方法では、フルカットウエハの延伸用とハーフカットまたはセミフルカットウエハのブレーキング・延伸用との2種類のステージ及び延伸装置あるいはプレーキングを置か必要となっていた。 (0011]本発明は、上記問題点に鑑みてなされたものであり、その目的はウエハの犬態に採わらず、一台の装置でブレーキング・延伸ができ、その結果、延伸状態を維持するかのリングも1種類で済ますことができるウエハのブレーキング・延伸装置及びプレーキング・延伸方法を提供する。さらに、他の目的は、以下に説明する内容の中で順気射らかにして行く。

[0012]

【課題を解決するための手段】本発明は上記目的を達成 するために、請求項1に記載の発明においては、フルカ ットダイシングあるいはハーフカットダイシングされた ウエハを拡張ステージ上でプレーク・延伸するウエハの プレーキング・延伸装置において、前配拡張ステージの 上面に設けた凹部と、前記凹部に特脱自在としたアダプ ターとからなる構成をした。

【0013】請求項2に記載の発明においては、前記ア ダプターとして、硬質アダプターと弾性アダプターが用 意されているようにした。

【0014】 請求項3に配載の発明においては、フルカットダイシングあるいはハーフカットダインングもの ウエハをブレーク・延伸するウエハのブレーキング・延 伸方法において、フルカットダインングされたウエハを ブレーク・延伸する際には硬質アダプターを使用し、ハ ーフカットダインングされたウエハをブレーク・延伸する際には弾性アダプターを使用するならにした。

【0015】 請求項4に記載の発明においては、前配ウエハをセットする拡張ステージの上面に凹部を形成しておき、前記凹部内にアルカットダイシング、ハーフカットダイシングに合わせて前記模質アダプターまたは前記弾性アダプターを収めて使い分けるようにした。

【0016】したがって、請求項1に配載の発明の装修によれば、拡張ステージの凹部内に配置させるアダプターを複数種用意しておき、それを使い分けることにより1台の装置で複数タイプのブレーキング・延伸が可能となる。また、拡張ステージの外周部はそのままで良いため、延伸状態を維持するダブルリング等は1種類で済むことが可能になる。

【0018】請求項3に記載の発明の方法によれば、ア ダブターを使い分けることによって1台の装置でフルカ ットダイシングされたウエハとハーフカットダイシング されたウエハをそれぞれブレーク・延伸することが可能 になる。また、拡張ステージの外周部はそのままで良い ため、延伸状態を維持するダブルリング等は、種類で済 むことになり治具の点数を減らして管理を簡略化するこ とが可能になり、コストを下げることができる。

【0019】 請求項4に記載の本発明の方法によれば、 拡張ステージの外周部はそのままで良いため、延伸状態 を維持するダブルソグ等は1種類で済むことになり治 具の点数を減らして管理を簡略化することが可能にな り、コストを下げることができる。

[0020]

【発明の実施の形態】以下、本発明の好適な実施形態を 絡付図面に基づいて詳細に説明する。なお、以下に述べ る実施形態は、本発明の好適な具体例であるから技術的 に好ましい種々の限定が付されているが、本発明の範囲 は、以下の説明において特に本発明を限定する旨の記載 がない限り、これらの実施形態に限られるものではない ものである。

【0021】図1乃至図4はブレーキング・延伸工程で 使用される本発明装置の一実施形態を示すもので、図3 はその装置の全体構成図、図1及び図2はその装置の動 作説明図、図4はその装置の概念図である。図1万至図 4において、プレーキング・延伸装置1には、ヒータが 内蔵されている拡張ステージ2と、ロアークランプ3及 びアッパークランプ4が設けられている他に、図4に示 すように硬質アダプター21及び弾性アダプター22が 用意されている。 拡張ステージ2は F下方向に移動可能 で、またロアークランプ3及びアッパークランプ4は拡 張ステージ2の外側を開って、この拡張ステージ2の上 下方向の移動の妨げとならない位置に配置されている。 【0022】さらに詳述すると、拡張ステージ2は、ア ルミ材で上面が平滑な円板状に形成されており、図示せ ぬ昇降手段の軸12(図1及び図2参照)の上部に固定 して取り付けられ、軸12と一体に上下動する構造にな っている。また、拡張ステージ2における上部にはダブ ルリングの内側のリング7が嵌合装着される小径部分5 が設けられており、この小径部分5の形成によって外周 面に段差6が作られた状態になっている。さらに、拡張 ステージ2の上面にはその中心に円形をした凹部13が 形成されている。

【0023】ダブルリングは上紀内側のリング7と、このリング7の外側に嵌合装着可能な外側のリング8とで構成されている。

[0024] ロアークランプ3とアッパークランブ4は 互いにリング状をし、互いに突き合わせ可能な位置に配 置されている。また、アッパークランプ4はロアークラ ンプ3に対して上下方向に移動可能で、ロアークランプ 3に対して押し付けられるとロアークランプ3とアッパ ークランブ4との間に配置されるダイシングシート10 の外周部分をクランプすることができる構造になっている。

【0025】練覧アダプター21及び弾性アダプター2 2は共に円板状に形成されていて、拡張ステージ20凹 節13内に、この凹節13内を埋めるようにして装着可 能になっている。また、その一節にはアダプター21

(22) を凹部13からの取外しを容易にするための切り欠き23が各々設けられている。なお、硬質アダプター21と弾性アダプター22のうち、硬質アダプター21はフルカットダイシングされたウエハブレーク・延伸する際に使用するもので、例えば拡張ステージ2と同じアルミ材で形成されている。これに対して、弾性アダブ

ター22はハーフカットダイシングされたウエハをブレーク・延伸する際に使用するもので、例えばゴム材等で 形成されている。

【0026】次に、この実施形態のブレーキ・延伸装置 1の動作を説明する。まず、フルカットダイシングされ たウエハを使用する場合について説明すると、この場合 では、次の①~②の個に、処理される。

①まず、内側のリングイを拡張ステージ2の小径部分5 に装着させるとともに、凹部13内に硬質アダプター2 を装着した状態で、上面がロアークランプ3の位置決 め面と略同じ位置まで上昇された位置に拡張ステージ2 を配置する。その後、拡張ステージ2の上面にウエハ9 を載せてダイシングシート10をセットする。

②続いて、アッパークランプ4を下降させ、ダイシング シート10の周囲をクランプする。図1は、このクラン プ状態を示している。

③吹に、昇降手段により拡張ステージ2を上昇させてダイシングシート10を延伸させ、この延伸でウエハ9を一枚づつのチップにブレーキングする。図2は、この状態を示している。
④続いて、拡張ステージ2が上昇されている状態で、図

2中に一点螺線で示しているように、ダブルリングの外側のリング8をダイシングシート10の上側から内側のリング70外側に嵌合装着させる。これにより、拡張ステージ2上でのダイシングシート10の延伸が保持されるクランブが解除されてもこの延伸が保持される。また、外側のリング8が装着されたら、この外側のリング8が接着されたら、この外側のリング8から外側にはみ出したダイシングシート10をカットすると、ブレーキング工程が終了する。

【0027】 次に、ハーフカットまたはセミフルカットダイシングされたウエハを使用する場合について説明すると、この場合では、次の①→③の順に処理される。
①まず、内側のリング7を拡張ステージ2の小径部分5
に装着させるとともに、凹部13内に弾性アダプター2
2を装着した状態で、上面がロアークランプ3の位置次 め面と略同じ位置まで上昇された位置に拡張ステージ2 を配置する。その後、拡張ステージ2の表面を保護シート(不図示)で寝った後、その拡張ステージ2の上にダイシングシート10をウエハ9の表面を下側に向けて娘せる。

②続いてアッパークランプ4を下降させ、ダイシングシ ート10の周囲をクランプする。

③次に、ダイシングシート100上からローラ等で圧力を加えてウエハを1枚づつのチップにプレークした後、 昇降手段により拡張ステージ2を上昇させてダイシングシート10を延伸させる。

④また、拡張ステージ2が上昇されている状態で、ダブルリングの外側のリング8をダイシングシート10の上側から内側のリング7の外側に依合装着させる。これに

より、拡張ステージ2上でのダイシングシート10の延伸が保持され、以後はロアークランプ3とアッパークランプ4によるクランブが解除されてもこの延伸が保持される。こうして、外側のリング8が装着されたら、リング8から外側にはみ出したダイシングシート10をカットすると、ブレーキング7程が終了する。

【0028】したがって、実施形態のプレーキング・延伸装置によれば、拡張ステージ2の凹部13内に配置させるアダプターを硬質アダプター21と弾性アダプター2の2種類用意しておき、フルカットダイシングされたウエハ9をブレーキング・延伸する場合には硬質アダプター21を使用し、ハーフカットまたはセミフルカットダイシングされたウエハ9をブレーキング・延伸する場合には弾性アダプター22を使用することにより、1台の装置で複数タイプのプレーキング・延伸が可能となる。また、拡張ステージ2の外周がはそのままで良いため、延伸状態を維持するダブルリング等は1種類で済むことになる。このため、治具の点数を減らして管理を簡略化することが可能になる。

[0029]

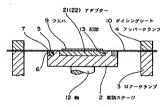
【発明の効果】以上説明したとおり、本発明によれば1 台の装置で複数タイプのプレーキング・延伸が可能で、 しかも拡張ステージの外関部はそのままで良いため、延伸状態を維持するダブルリング等は1種製で済むことに なる。この結果、治具の点数を減らして管理を簡略化す ることが可能になり、コストを下げることができる等の 効果が期待できる。

【図面の館単な説明】

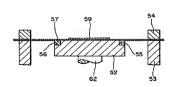
- 【図1】本発明の一実施形態として示す装置の動作説明 図である。
- 【図2】本発明装置の動作説明図である。
- 【図3】本発明装置の全体構成図である。
- 【図4】本発明装置の概念図である。
- 【図5】従来装置の全体構成図である。
- 【図 6 】従来装置の動作説明図である。 【図 7 】従来装置の動作説明図である。
- 【図8】従来装置の概念図である。
- 【図9】他の従来装置の概念図である。
- 【符号の説明】

1…ブレーキング・延伸装置、2…拡張ステージ、3… ロアークランプ、4…アッパークランプ、9…ウエハ、 10…ダイシングシート、13…凹部、21…硬質アダ ブター、22…弾性アダプター

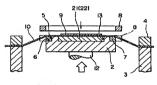
【図1】



[図6]



[図2]



[図5]

